3号機 原子炉再循環系配管等の点検計画」の変更について

平成 18 年 7 月 20 日

平成15年5月16日付けで原子力安全・保安院に提出した 炉心シュラウド及び原子炉再循環系配管等の点検計画(1)」のうち、3号機の原子炉再循環系配管等の点検計画を次のとおり変更し、本日(7月20日)、同院に提出しましたので、お知らせします。

今後は、変更した計画書に基づき点検してまいります。

(変更内容)

前回検査を実施した箇所について、検査結果の確認を目的に、原子力安全・保安院からの指示文書(2)にて明確化された手順にて、検査を実施することによる対象箇所の追加供用期間中検査(3)の実施時期の変更(10年計画の変更)

- 1 原子力安全・保安院からの指示文書 炉心シュラウド及び原子炉再循環系配管等のひび割れに関する点検について(平成 15年 4月17日付)」に基づき、炉心シュラウド・原子炉再循環系配管の点検計画を原子力安全・保安院に提出しました。 (平成15年5月16日お知らせ済み)また、原子炉再循環系配管については、一部点検計画の変更を原子力安全・保安院に提出しております。 (平成17年1月21日お知らせ済み)
- 2 東京電力 (株) 福島第二原子力発電所第3号機原子炉再循環系配管における超音波探傷試験の欠陥検出判定に係る今後の対応等について (平成18年3月23日付)」において、超音波探傷試験における、ひびの判定手順が明確化され、詳細な判定項目や、第3者による評価体制等が追加されました。
- 3 供用期間中検査とは、原子炉圧力容器およびその接続配管等について、長期的な検査計画を 策定し、非破壊検査等により健全性を確認する検査です。

以 上

浜岡3号機 原子炉再循環系配管等の点検計画(変更前)

点検部位 ^{*1}	点検箇所数			点検計画 (箇所数) (今回点検分含 む)				
3 号機(SUS316(LC)製)		第 9 回	第 10 回	第 11 回	第 12 回	第 13 回	第 14 回 (今回)	第 15 回
原子炉再循環出口管台とセーフエンドの溶接部	2	0	1	2	0	2	0	0
原子炉再循環入口管台とセーフエンドの溶接部	1 0	0	2	3	5	5	3	2
原子炉再循環系配管溶 接部(呼び径 100A(外 径約11cm)以上)	3 4 (母管)	13	9	16	18	16	2	8
	1 3 (ሀንク ፞^ッዎ ፞)	2	0	0	12	0	4	4
	2 4 (ライザー管)	2	3	3	20	1	4	7
ジェットポンプ計装管台と シールボディの溶接部	2	0	0	1	1	2	0	0
合計	8 5 *²	17	15	25	56	26	13	21

⁽注)配管の取替を行う場合には,高周波誘導加熱による応力改善策(IHSI)を実施する。

浜岡3号機 原子炉再循環系配管等の点検計画(変更後)

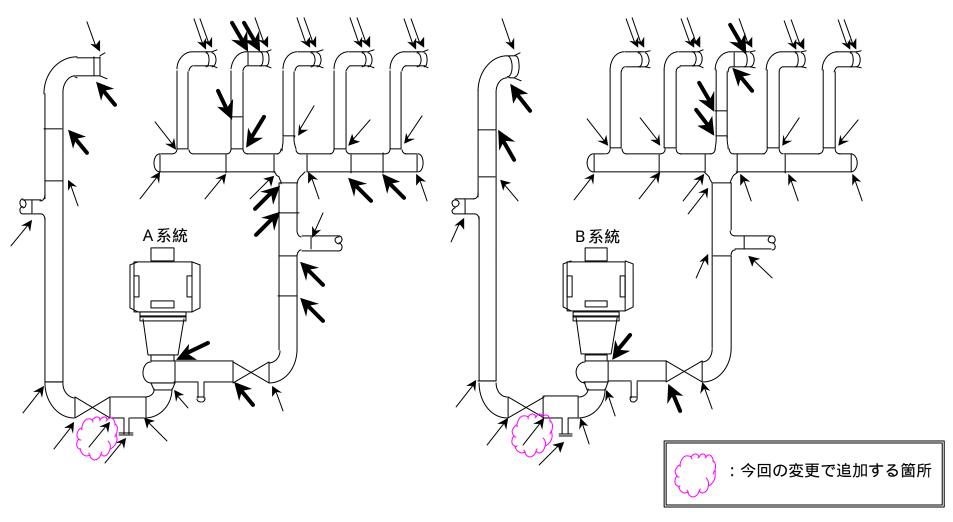
点検部位 ^{*1}	点検箇所数			点検計画 (箇所数) (今回点検分含 む)				
3 号機(SUS316(LC)製)		第 9 回	第 10 回	第 11 回	第 12 回	第 13 回	第 14 回 (今回)	第 15 回
原子炉再循環出口管台とセーフェント*の溶接部	2	0	1	2	0	2	0	0
原子炉再循環入口管台とセーフエンドの溶接部	1 0	0	2	3	5	5	3	2
原子炉再循環系配管溶 接部(呼び径 100A(外 径約11cm)以上)	3 4 (母管)	13	9	16	18	16	4 *3	8
	1 3 (ሀング ላッዎ [*])	2	0	0	12	0	4	4
	2 4 (ライザー管)	2	3	3	20	1	4	7
ŷ ɪyトポンプ計装管台と シールボディの溶接部	2	0	0	1	1	2	1 *4	0
合計	8 5 *²	17	15	25	56	26	16	21

- (注1)着色部は今回の変更箇所を示す。
- (注2)配管の取替を行う場合には,高周波誘導加熱による応力改善策(IHSI)を実施する。
- *1:原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する配管類のうち,日本機械学会規格「発電用原子力設備規格 維持規格」(JSME S NA1-2002)において体積検査(超音波探傷試験)を要求されているもの。
- *2:22箇所については、配管取替時に高周波誘導加熱による応力改善策(IHSI)を実施済み。
- *3:「東京電力(株)福島第二原子力発電所第3号機原子炉再循環系配管における超音波探傷試験の欠陥検出判定に係る今後の対応等について」に鑑み追加。
- *4: 供用期間中検査の実施時期の変更 (10年計画の変更)

^{*1:}原子炉冷却材圧力バウンダリを構成する配管類のうち,日本機械学会規格「発電用原子力設備規格 維持規格」(JSME S NA1-2002)において体積検査(超音波探傷試験)を要求されているもの。

^{*2:22}箇所については、配管取替時に高周波誘導加熱による応力改善策(IHSI)を実施済み。

浜岡 3 号機 原子炉再循環系配管図



: 点検対象溶接継手(63箇所)

ジェットポンプ計装管台とシールボディの溶接部2箇所も検査計画対象となっていますが、図には記載されていません。 その内1箇所については今回の点検計画の変更(供用期間中検査の実施時期の変更)対象となっています。

: 配管取替時に有効な応力腐食割れ対策実施済み箇所(22箇所)